

平成 16 年度事業計画書

平成 16 年 4 月 1 日から平成 17 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人

野生生物保全論研究会

1 事業実施の方針

野生生物保全のため市民に普及されるべき実践的理論を構築すべく研究会を継続して実施し、その理論を基に実践活動として関係機関への政策提言、野生生物の生息地で活動している海外の NGO 支援ならびに経済資源として利用される野生生物の流通調査及び野生生物保全に関する啓発活動を積極的に行う。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

| | | | | | | | |
|-----------------------|------------------------|----------------|-------------------------------------|-------------|---|----------|-----|
| 研究会の運営 | ・野生生物保全のための実践的理論の構築、普及 | 通年 | 事務局 | 30人 | 正会員160人 支持会員50人 団体会員5人 教育関係者2000人 | 390 | |
| 野生生物保全プロジェクト | 調査・提言 | 通年 | 事務局 | 30人 | 民間団体150団体会員 正会員160人 支持会員50人 団体会員5人 | 6,040 | |
| | 生息地における野生生物保全活動に対する支援 | 通年 | ロシア インド マレーシア ケニヤ タンザニア | 4人 | 生息地で活動するレンジャー等300人 | 5,000 | |
| | 普及啓発 | ・ホームページ運営 | 通年 | 事務局 | 3人 | 閲覧2,000人 | 350 |
| | | ・セミナー・シンポジウム開催 | 年25回 | 都内 | 10人×25 | 参加1300人 | 770 |
| | | ・キャンペーン | 通年 | 都内その他 | 50人 | 参加3000人 | 100 |
| ・リーフレット改訂 | | 通年 | 事務局 | 10人 | 閲覧1,000人 | 500 | |
| ・授業用資料改訂及びその為の調査・資料収集 | 通年 | 事務局 | 20人 | 教育関係者等5000人 | 100 | | |
| ・パネル展開催 | 年3回 | 都内その他 | 20人 | 閲覧10,000人 | 350 | | |
| 国際会議開催 | | 通年 | 事務局 | 10人 | 国内外の団体150 | 4,100 | |
| 会報発行 | ・会報の発行 ・海外への報告書 | 年10回 | 事務局 | 10人×10回 | 発行3,000部 | 450 | |
| | | | | | 発行100 | 100 | |